

## 令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充      マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て  
 施策番号： 3-2

局・課名： 子ども青少年局・子ども家庭課

事業名	子ども・若者育成支援推進事業			事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					17,791	19,771	26,030	
<b>【目的】</b>  困難を有する子ども・若者が健やかに成長し、社会生活を円滑に営むことができるよう支援する。  <b>【内容】</b> ●事業対象者 堺市在住で、ひきこもり、ニート、不登校、非行など困難を抱える子ども・若者(49歳以下)とその保護者や関係者。 ●事業内容 ◇堺市ユースサポートセンター運営業務 1) 困難を抱える子ども・若者に関する相談と支援 2) 関係機関との連絡、調整 3) 情報収集し、市民及び関係機関へ発信 4) 市民及び関係機関への啓発・研修 5) 付加機能：ひきこもり地域支援センター(児童期) 6) 地域若者サポートステーション業務 ◇堺市子ども・若者支援地域協議会運営業務 ◇堺市青少年非行防止対策補助金  <b>【今年度要求のポイント】</b>  地域若者サポートステーションの対象年齢が、39歳以下から49歳以下に拡大されることに伴い、ユースサポートセンター業務全体も39歳以下から49歳以下へ対象を拡大する。ひきこもり地域支援センターの役割分担を明確にするため、15歳～39歳以下については、今までこころの健康センターとユースサポートセンターいずれにも相談可能であったが、令和2年度から39歳以下についてはユースサポートセンターが基本的に相談に応じ、40歳～49歳以下については、いずれへの相談も可とするよう運用を変更する。ユースサポートセンターに配置のOB非常勤の報酬を子ども家庭課一般管理費から移行。	<b>債務負担行為</b>		期間	要求額(千円)				
				R1 ~ R4	76,000			
	<b>主な要求内容</b>				(単位:千円)			
	項目		元年度予算	2年度要求額	内容・積算等			
	ユースおよび子若協議会委託料		19,596	22,875				
	堺市青少年非行防止対策補助金		73	73				
プロポーザル選定委員会謝礼金		102	0					
会計年度任用職員委員報酬		0	2,610	子ども家庭課一般管理費から移行				
期末手当(会計年度任用職員)		0	316	上記に伴い、計上				
費用弁償(通勤費)		0	156	上記に伴い、計上				
合計		19,771	26,030					
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>								
<b>【経過(～元年度)】</b> H23.1.4ユースサポートセンター開設、H24.3.27地域協議会設置、H26.6.25堺市若者サポートステーション業務開始。H29年度から3年間ユースサポートセンター等委託業務を継続実施。		<b>【2年度】</b> 継続実施 令和2年度からの3年間のユースサポートセンター等の運営業務の委託事業者の選定		<b>【今後予定(3年度～)】</b> 継続実施				
<b>その他 特記事項</b>								
関連事業：								